

九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻 学生の確保の見通し等を記載した書類

資 料 目 次

- 【資料1】学生の確保の見通しに関するアンケート調査①（スポーツ学部在学生対象）調査票
- 【資料2】学生の確保の見通しに関するアンケート調査①（スポーツ学部在学生対象）集計表
- 【資料3】学生の確保の見通しに関するアンケート調査②（スポーツ学部卒業生の教員対象）調査票
- 【資料4】学生の確保の見通しに関するアンケート調査②（スポーツ学部卒業生の教員対象）集計表
- 【資料5】学生の確保の見通しに関するアンケート調査③（スポーツ学部卒業生の就職先企業対象）調査票
- 【資料6】学生の確保の見通しに関するアンケート調査③（スポーツ学部卒業生の就職先企業対象）集計表

「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」の設置に関するアンケートについて（ご協力をお願い）

本学では、「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」の設置を検討しています。

この大学院研究科は、高い専門性と実践力を持ち、地域社会ひいては世界のスポーツ振興に貢献できる人材を育成することを理念とし、広範なスポーツ学の専門的知識を自身の専門分野に合わせて体系化することができ、自らの探求心を基に構築された理論的な指導法および高い実践力を有する高度専門的職業人を養成するものです。

つきましては、「設置を計画している大学院研究科の概要」（裏面）をご覧ください。また、アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

なお、今後の状況等により、「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」の開設については、計画変更の生じる可能性がありますことをご理解願います。

大学院研究科に関する下記の質問事項等について、該当する選択肢を○で囲んでください。

問 1 あなたの性別についてお伺いします。

1. 男性 2. 女性

問 2 あなたの学年についてお伺いします。

1. 1 年生 2. 2 年生 3. 3 年生 4. 4 年生

問 3 スポーツ学部スポーツ学科で学習した内容をより深く学び研究したい、と思ったことはありますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

問 4 あなたは大学院への進学について興味がありますか。

1. 大いに興味がある → 問 5 へお進みください
2. 少し興味がある → 問 5 へお進みください
3. あまり興味がない → 問 10 へお進みください
4. 全く興味がない → 問 10 へお進みください

問 5 大学院へ進学するうえで関心があることは何ですか（複数回答可）。

1. 専門的知識・技術を身につけられる
2. 修士の学位を取得できる
3. 専修免許（保健体育）を取得できる
4. 競技活動を継続できる
5. 就職の際に有利になる
6. その他（具体的に記載してください： _____）

【資料 1】 在学生対象**問 6 大学院へ進学するうえで負担になるものは何ですか（複数回答可）。**

1. 入学試験 2. 授業料 3. 生活費
4. 時間的拘束 5. 修士論文 6. 修了後の進路
7. その他（具体的に記載してください： _____）

〔以下は、現在計画中の「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」についてお尋ねします。裏面の参考資料をご覧ください。〕

問 7 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に魅力を感じますか。

1. 大いに感じる 2. 少し感じる
3. あまり感じない 4. 全く感じない

問 8 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学したいと思いますか。

1. はい（その理由に該当する項目に○を付けてください [複数回答可]）
A 専門的知識・技術を身につけたいから
B 修士の学位を取得したいから
C 専修免許（保健体育）を取得したいから
D 競技活動を継続したいから
E 就職に有利だから
F 就職したくないから
G 研究したいテーマがあるから
H その他（具体的に記載してください： _____）
2. いいえ

問 9 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学した場合、その後の進路はどう考えていますか。

1. 中学校・高等学校の教員
2. 公務員
3. 研究職（大学院博士課程への進学を含む）
4. スポーツ関連企業・健康フィットネス関連企業
5. 上記 4 以外の一般企業
6. その他（具体的に記載してください： _____）

問 10 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」について、ご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

（ _____ ）

アンケート調査は以上です。ご協力いただき、ありがとうございます。

設置を計画している大学院研究科の概要

ア 研究科の名称

九州共立大学大学院スポーツ学研究科（仮称）

イ 設置の理念、養成する人物像

設置の理念

スポーツ学研究科は、高い専門性と実践力を持ち、地域社会ひいては世界のスポーツ振興に貢献できる人材を育成することを理念とします。

養成する人物像

学位授与方針を踏まえ、本研究科においては広範なスポーツ学の専門的知識を自身の専門分野に合わせて体系化することができ、自らの探求心を基に構築された理論的な指導法および高い実践力を有する高度専門的職業人を養成します。

<学位授与方針>

- ① 自ら探究心を持ち、社会における種々の課題を認識、解決することができ、根拠に基づいた理論的な思考、指導、行動ができる。
- ② 専門性の高い高度な理論、指導技法を修得し、少子高齢化、スポーツとの関わりが多様化した社会におけるスポーツ指導・健康指導・教育に寄与することのできる実践力を有する。
- ③ 地域スポーツの発展に寄与し、且つ、グローバルな視野に立つことができ、国内外を問わず積極的に活動の場を広げる意欲を有する。

具体的には、以下に挙げる4つの人材を養成します。

○ 養成する人材像①

グローバル化、情報化、少子高齢化による社会の変化に伴い、学校教育において求められる人材像が変化しています。それらの急激な変化に柔軟に対応し、課題探求型の学びを展開できる高度な実践的指導力を有する人材を養成します。

○ 養成する人材像②

運動・スポーツに関する研究を通して得られた根拠や、現場での実習を通して修得した課題解決能力を基に、専門性の高い理論的な指導方法、実践力を有する人材を養成します。

○ 養成する人材像③

運動と健康に関する種々の研究から、幅広い年代に対して健康づくりに適切な運動強度を選択でき、積極的な健康づくりを支援できる能力を有する人材を養成します。また、フィットネスクラブや医療機関などの健康増進施設の運営に参画することができ、多方面から健康づくり施策を支援できる人材を養成します。

○ 養成する人材像④

スポーツ医科学の研究を通して得られた科学的根拠に基づく高い専門性と実践力を兼ね備えたトレーナーを養成します。また、東京オリンピック等の国際大会や海外遠征を見据え、グローバルにトレーナー活動を展開できる人材を養成します。

ウ 設置場所（アクセス）

九州共立大学のキャンパス内に設置します。
（北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号／JR折尾駅から徒歩15分）

エ 学生納付金

以下に挙げる金額を予定しています。

第1年次 895,000円

第2年次 719,000円

（※ 保険料等、その他の諸経費は、別途、徴収します。）

オ 競合する研究科の名称等

近隣大学の研究科のうち、九州共立大学大学院スポーツ学研究科が研究対象とする中心的な学問分野に近いのは福岡大学大学院スポーツ健康科学研究科です。

また、九州共立大学大学院スポーツ学研究科において中学校教諭専修免許状（保健体育）および高等学校教諭専修免許状（保健体育）が取得可能（予定）ですので、福岡教育大学大学院教育学研究科も近隣大学で競合する研究科です。

これらの研究科の学生納付金は以下の通りです。

	福岡大学大学院 スポーツ健康科学研究科	福岡教育大学大学院 教育学研究科
第1年次	940,000円	817,800円
第2年次	700,000円	535,800円

（出典：各大学のホームページより〔平成29年1月13日閲覧〕）

（以上）

学生の確保の見通しに関するアンケート調査①（スポーツ学部在学学生対象） 集計表

問 1 あなたの性別についてお伺いします。

1. 男性 2. 女性

回答選択肢	1	2	無回答	計
回答数（人）	535	186	0	721
割合（％）	74.2	25.8	0.0	100.0

問 2 あなたの学年についてお伺いします。

1. 1 年生 2. 2 年生 3. 3 年生 4. 4 年生

回答選択肢	1	2	3	4	無回答	計
回答数（人）	0	264	207	250	0	721
割合（％）	0.0	36.6	28.7	34.7	0.0	100.0

問 3 スポーツ学部スポーツ学科で学習した内容をより深く学び研究したい、と思ったことはありますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

回答選択肢	1	2	3	無回答	計
回答数（人）	440	79	199	3	721
割合（％）	61.0	11.0	27.6	0.4	100.0

問 4 あなたは大学院への進学について興味がありますか。

1. 大いに興味がある → 問 5 へ進む
 2. 少し興味がある → 問 5 へ進む
 3. あまり興味がない → 問 10 へ進む
 4. 全く興味がない → 問 10 へ進む

回答選択肢	1	2	3	4	無回答	計
回答数（人）	55	116	202	342	6	721
割合（％）	7.6	16.1	28.0	47.4	0.8	100.0

問 5 大学院へ進学するうえで関心があることは何ですか（複数回答可）。

1. 専門的知識・技術を身につけられる
 2. 修士の学位を取得できる
 3. 専修免許（保健体育）を取得できる
 4. 競技活動を継続できる
 5. 就職の際に有利になる
 6. その他（具体的に記載してください）

回答選択肢	1	2	3	4	5	6
回答数（人）	141	63	54	23	28	1
※ 回答選択肢 6 「その他」の具体的な記載内容 ● 小学の免許取得						

問 6 大学院へ進学するうえで負担になるものは何ですか（複数回答可）。

1. 入学試験 2. 授業料 3. 生活費
 4. 時間的拘束 5. 修士論文 6. 修了後の進路
 7. その他（具体的に記載してください）

回答選択肢	1	2	3	4	5	6	7
回答数（人）	53	146	57	13	18	12	1
※ 回答選択肢7「その他」の具体的な記載内容 ● 頭の良さ							

- 問7 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に魅力を感じますか。
1. 大いに感じる 2. 少し感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない

回答選択肢	1	2	3	4	無回答	計
回答数（人）	59	79	24	8	1	171
割合（％）	34.5	46.2	14.0	4.7	0.6	100.0

- 問8 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学したいと思いますか。

1. はい（その理由に該当する項目に○を付けてください〔複数回答可〕）

- A 専門的知識・技術を身につけたいから
B 修士の学位を取得したいから
C 専修免許（保健体育）を取得したいから
D 競技活動を継続したいから
E 就職に有利だから
F 就職したくないから
G 研究したいテーマがあるから
H その他（具体的に記載してください）

2. いいえ

回答選択肢	1	2	無回答	計
回答数（人）	117	52	2	171
割合（％）	68.4	30.4	1.2	100.0



回答選択肢1「はい」の理由

回答選択肢	A	B	C	D	E	F	G	H
回答数（人）	88	43	41	15	14	1	8	2
※ 回答選択肢H「その他」の具体的な記載内容 （記載無し）								

- 問9 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学した場合、その後の進路はどう考えていますか。

1. 中学校・高等学校の教員
2. 公務員
3. 研究職（大学院博士課程への進学を含む）
4. スポーツ関連企業・健康フィットネス関連企業
5. 上記4以外の一般企業
6. その他（具体的に記載してください）

回答選択肢	1	2	3	4	5	6
回答数*（人）	90	26	16	41	7	2
* 複数回答した15人の回答数を含む。						
※ 回答選択肢6「その他」の具体的な記載内容 ● 小学校の教員						

- 問10 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」について、ご意見・

ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

意見・要望等の記載内容

- いいと思います。
- いいと思います
- いいと思います。
- ご自由にどうぞ
- すごく良いと思います。頑張ってください。
- スポーツA・B館の付近に女子更衣室を作ってほしい
- スポーツ大学の大学院というものがあまり理解がないと思う
- そんな頭の良い人は、来ないと思います。
- できたら面白いと思います
- どういったものなのかよく分からない
- どういった分野の研究なのか情報がない
- とても素晴らしいと思います。九州共立大学も変わる時が来ているのかもしれないね。
- もっとPRすべきだ
- もっとわかりやすく、宣伝してほしい
- もっと大学院をアピールするような広告があれば分かりやすい
- やって見なければ分からないこともあると思います
- よくわかりません。
- より深く学べる制度は良いと思う。
- 共立に大学院が出来れば、教師を目指す生徒たちが増えると思います。
- 共立の大学院を選ぶだけの魅力がほしいです
- 興味がありません。
- 今後健康業界にとってもプラスとなると思います。
- 作ってもらうと福教とかに行けない人には良いかもしれません。
- 作るべき
- 施設的にも指導者的にも多くそろっているののでしてみたらいいと思う。
- 試験を免除して欲しいです。
- 自分は行かない
- 実際にそのようなものができたらいいと思う。
- 将来的にそういうのができれば興味がでてくるかもしれないです。
- 将来的に設置されたら、すごく良いのではないかと考える。
- 小学校の免許も取れたらよいと思う。また、教育大との連携も
- 是非、実現させてほしいと感じました。
- 是非作ってほしい
- 是非大学院を作ってほしい
- 早く作ってください。
- 卒業までに作ってほしい
- 他大学にはない魅力があったらいいと思う。
- 他大学の教職のテストはレポートなのになぜ筆記なのか。再試がないのか。
- 大学院があればいいと思うことが時々あります。
- 大学院が出来たら進みたかった
- 大学院が出来るといろいろ学べるので、楽しいと思います。
- 大学院を作ってもいいと思う
- 大学院を作ることは良いと思います。
- 来年度にできるのであれば進学したいです。
- 良いと思う

「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」の設置に関するアンケートについて（ご協力お願いします）

本学では、「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」の設置を検討しています。

この大学院研究科は、高い専門性と実践力を持ち、地域社会ひいては世界のスポーツ振興に貢献できる人材を育成することを理念とし、広範なスポーツ学の専門的知識を自身の専門分野に合わせて体系化することができ、自らの探求心を基に構築された理論的な指導法および高い実践力を有する高度専門的職業人を養成するものです。

つきましては、「設置を計画している大学院研究科の概要」（裏面）をご覧ください。アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

なお、今後の状況等により、「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」の開設については、計画変更の生じる可能性がありますことをご理解願います。

大学院研究科に関する下記の質問事項等について、該当する選択肢を○で囲んでください。

問 1 あなたの性別についてお伺いします。

1. 男性 2. 女性

問 2 あなたの卒業年についてお伺いします。

1. 2010（平成 22）年 2. 2011（平成 23）年 3. 2012（平成 24）年
4. 2013（平成 25）年 5. 2014（平成 26）年 6. 2015（平成 27）年
7. 2016（平成 28）年

問 3 スポーツ学部スポーツ学科で学習した内容をより深く学び研究したい、と思ったことはありますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

問 4 あなたは大学院への進学について興味がありますか。

1. 大いに興味がある → 問 5へお進みください
2. 少し興味がある → 問 5へお進みください
3. あまり興味がない → 問 10へお進みください
4. 全く興味がない → 問 10へお進みください

問 5 大学院へ進学するうえで関心があることは何ですか（複数回答可）。

1. 専門的知識・技術を身につけられる
2. 修士の学位を取得できる
3. 専修免許（保健体育）を取得できる
4. 競技活動を継続できる
5. 就職の際に有利になる
6. その他（具体的に記載してください： _____）

問 6 大学院へ進学するうえで負担になるものは何ですか（複数回答可）。

1. 入学試験 2. 授業料 3. 生活費
4. 時間的拘束 5. 修士論文 6. 修了後の進路
7. その他（具体的に記載してください： _____）

（以下は、現在計画中の「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」についてお尋ねします。裏面の参考資料をご覧ください。うへでご回答ください。）

問 7 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に魅力を感じますか。

1. 大いに感じる 2. 少し感じる
3. あまり感じない 4. 全く感じない

問 8 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学したいと思いますか。

1. はい（その理由に該当する項目に○を付けてください〔複数回答可〕）
A 専門的知識・技術を身につけたいから
B 修士の学位を取得したいから
C 専修免許（保健体育）を取得したいから
D 競技活動を継続したいから
E 就職に有利だから
F 就職したくないから
G 研究したいテーマがあるから
H その他（具体的に記載してください： _____）
2. いいえ

問 9 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学した場合、その後の進路はどう考えていますか。

1. 中学校・高等学校の教員
2. 公務員
3. 研究職（大学院博士課程への進学を含む）
4. スポーツ関連企業・健康フィットネス関連企業
5. 上記 4 以外の一般企業
6. その他（具体的に記載してください： _____）

問 10 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」について、ご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

（ _____ ）

アンケート調査は以上です。ご協力いただき、ありがとうございます。

同封の返信用封筒にて平成 29 年 2 月 13 日(月)までにご返送いただきますよう、お願いいたします。

設置を計画している大学院研究科の概要

ア 研究科の名称

九州共立大学大学院スポーツ学研究科（仮称）

イ 設置の理念、養成する人物像

設置の理念

スポーツ学研究科は、高い専門性と実践力を持ち、地域社会ひいては世界のスポーツ振興に貢献できる人材を育成することを理念とします。

養成する人物像

学位授与方針を踏まえ、本研究科においては広範なスポーツ学の専門的知識を自身の専門分野に合わせて体系化することができ、自らの探求心を基に構築された理論的な指導法および高い実践力を有する高度専門的職業人を養成します。

<学位授与方針>

- ① 自ら探究心を持ち、社会における種々の課題を認識、解決することができ、根拠に基づいた理論的な思考、指導、行動ができる。
- ② 専門性の高い高度な理論、指導技法を修得し、少子高齢化、スポーツとの関わりが多様化した社会におけるスポーツ指導・健康指導・教育に寄与することのできる実践力を有する。
- ③ 地域スポーツの発展に寄与し、且つ、グローバルな視野に立つことができ、国内外を問わず積極的に活動の場を広げる意欲を有する。

具体的には、以下に挙げる4つの人材を養成します。

○ 養成する人材像①

グローバル化、情報化、少子高齢化による社会の変化に伴い、学校教育において求められる人材像が変化しています。それらの急激な変化に柔軟に対応し、課題探求型の学びを展開できる高度な実践的指導力を有する人材を養成します。

○ 養成する人材像②

運動・スポーツに関する研究を通して得られた根拠や、現場での実習を通して修得した課題解決能力を基に、専門性の高い理論的な指導方法、実践力を有する人材を養成します。

○ 養成する人材像③

運動と健康に関する種々の研究から、幅広い年代に対して健康づくりに適切な運動強度を選択でき、積極的な健康づくりを支援できる能力を有する人材を養成します。また、フィットネスクラブや医療機関などの健康増進施設の運営に参画することができ、多方面から健康づくり施策を支援できる人材を養成します。

○ 養成する人材像④

スポーツ医科学の研究を通して得られた科学的根拠に基づく高い専門性と実践力を兼ね備えたトレーナーを養成します。また、東京オリンピック等の国際大会や海外遠征を見据え、グローバルにトレーナー活動を展開できる人材を養成します。

ウ 設置場所（アクセス）

九州共立大学のキャンパス内に設置します。
（北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号／JR折尾駅から徒歩15分）

エ 学生納付金

以下に挙げる金額を予定しています。

第1年次 895,000円

第2年次 719,000円

（※ 保険料等、その他の諸経費は、別途、徴収します。）

オ 競合する研究科の名称等

近隣大学の研究科のうち、九州共立大学大学院スポーツ学研究科が研究対象とする中心的な学問分野に近いのは福岡大学大学院スポーツ健康科学研究科です。

また、九州共立大学大学院スポーツ学研究科において中学校教諭専修免許状（保健体育）および高等学校教諭専修免許状（保健体育）が取得可能（予定）ですので、福岡教育大学大学院教育学研究科も近隣大学で競合する研究科です。

これらの研究科の学生納付金は以下の通りです。

	福岡大学大学院 スポーツ健康科学研究科	福岡教育大学大学院 教育学研究科
第1年次	940,000円	817,800円
第2年次	700,000円	535,800円

（出典：各大学のホームページより〔平成29年1月13日閲覧〕）

（以上）

学生の確保の見通しに関するアンケート調査②（スポーツ学部卒業生の教員対象） 集計表

問 1 あなたの性別についてお伺いします。

1. 男性 2. 女性

回答選択肢	1	2	無回答	計
回答数（人）	7	12	0	19
割合（％）	36.8	63.2	0.0	100.0

問 2 あなたの卒業年についてお伺いします。

1. 2010（平成 22）年 2. 2011（平成 23）年 3. 2012（平成 24）年
4. 2013（平成 25）年 5. 2014（平成 26）年 6. 2015（平成 27）年
7. 2016（平成 28）年

回答選択肢	1	2	3	4	5	6	7	無回答	計
回答数（人）	0	0	1	0	1	0	17	0	19
割合（％）	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	89.5	0.0	100.0

問 3 スポーツ学部スポーツ学科で学習した内容をより深く学び研究したい、と思ったことはありますか。

1. はい 2. いいえ 3. どちらともいえない

回答選択肢	1	2	3	無回答	計
回答数（人）	15	1	3	0	19
割合（％）	78.9	5.3	15.8	0.0	100.0

問 4 あなたは大学院への進学について興味がありますか。

1. 大いに興味がある → 問 5 へ進む
2. 少し興味がある → 問 5 へ進む
3. あまり興味がない → 問 10 へ進む
4. 全く興味がない → 問 10 へ進む

回答選択肢	1	2	3	4	無回答	計
回答数（人）	3	11	3	2	0	19
割合（％）	15.8	57.9	15.8	10.5	0.0	100.0

問 5 大学院へ進学するうえで関心があることは何ですか（複数回答可）。

1. 専門的知識・技術を身につけられる
2. 修士の学位を取得できる
3. 専修免許（保健体育）を取得できる
4. 競技活動を継続できる
5. 就職の際に有利になる
6. その他（具体的に記載してください）

回答選択肢	1	2	3	4	5	6
回答数（人）	14	7	8	3	2	0
※ 回答選択肢 6 「その他」の具体的な記載内容 （記載無し）						

問 6 大学院へ進学するうえで負担になるものは何ですか（複数回答可）。

1. 入学試験 2. 授業料 3. 生活費

4. 時間的拘束 5. 修士論文 6. 修了後の進路
7. その他（具体的に記載してください）

回答選択肢	1	2	3	4	5	6	7
回答数（人）	3	10	5	3	5	2	0
※ 回答選択肢7「その他」の具体的な記載内容 （記載無し）							

問7 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に魅力を感じますか。

1. 大いに感じる 2. 少し感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない

回答選択肢	1	2	3	4	無回答	計
回答数（人）	2	10	1	1	0	14
割合（%）	14.3	71.4	7.1	7.1	0.0	100.0

問8 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学したいと思いますか。

1. はい（その理由に該当する項目に○を付けてください〔複数回答可〕）

- A 専門的知識・技術を身につけたいから
B 修士の学位を取得したいから
C 専修免許（保健体育）を取得したいから
D 競技活動を継続したいから
E 就職に有利だから
F 就職したくないから
G 研究したいテーマがあるから
H その他（具体的に記載してください）

2. いいえ

回答選択肢	1	2	無回答	計
回答数（人）	10	4	0	14
割合（%）	71.4	28.6	0.0	100.0

↓

回答選択肢1「はい」の理由

回答選択肢	A	B	C	D	E	F	G	H
回答数（人）	7	3	4	1	1	0	1	0
※ 回答選択肢H「その他」の具体的な記載内容 （記載無し）								

問9 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」に進学した場合、その後の進路はどう考えていますか。

1. 中学校・高等学校の教員
2. 公務員
3. 研究職（大学院博士課程への進学を含む）
4. スポーツ関連企業・健康フィットネス関連企業
5. 上記4以外の一般企業
6. その他（具体的に記載してください）

回答選択肢	1	2	3	4	5	6
回答数*（人）	14	0	1	0	0	0
* 複数回答した1人の回答数を含む。						
※ 回答選択肢6「その他」の具体的な記載内容 （記載無し）						

問 10 「九州共立大学大学院スポーツ学研究科スポーツ学専攻修士課程（仮称）」について、ご意見・ご要望等がありましたら、自由に記入してください。

意見・要望等の記載内容

- 大学院の進学は考えていませんが共立大学での学びが非常に活かされています。教員一年生として働いておりますが、現場は非常に厳しいです。後輩のみなさんがよりよい学び、人生をおくれるようよろしくお願いいたします
- 大学院も設置されて良いかなとは思いますが、大学をもっとギュッと充実させる方がよいかなと思いました。
- 大学自体も大きく盛り上がる良い機会だと思います
- 率直に良いと思う